

株式会社ニッコー（食品加工機械製造業）北海道釧路市

＜海外展開のきっかけ＞ 国内水産加工市場の成熟期、一方、海外での自動化ニーズの顕在化
＜成功のポイント＞

- 信頼できる海外ビジネスパートナーとの出会い
- アフターサービス充実を目指し、海外メンテナンス技術者を受入れ養成するなど信頼関係を構築

【事業者概要】

売上高13億円、従業員85人、資本金3,000万円

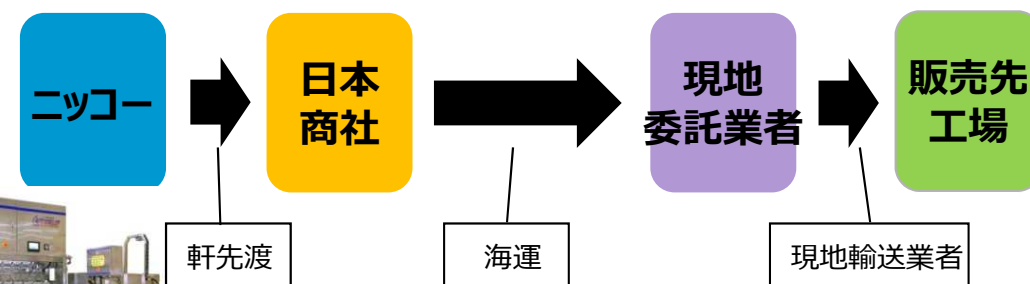
主力商品：鮭加工機械、ホタテ貝自動生剥き機などの水産加工機械、食品加工でのロボットシステム等

進出先国：ロシア、中国、タイ、ベトナム

高い技術力を武器に企画から設計・製造までトータルで行う機械メーカー。手作業が当たり前の水産加工現場を一変させた数々の水産加工機械は国内外から高い評価を得ている。



物流・商流のフロー



【経歴】

- 平成8年～ 漁協からの依頼により製作したホタテ貝加工機のヒットを皮切りに鮭やいくらなどの水産加工機械を開発
- 平成21年 水産加工業が盛んなロシア極東と輸出入を実施している企業と出会い、数年かけて販売代理店契約を締結
- 平成21年 ロシア極東企業へ試供品を提供、現場ニーズによる装置改良等により販売を実現、継続した注文と信頼関係を構築
- 平成24年 中国の国営系水産加工企業から大規模受注に成功
- 平成25年 大連に現地法人を設立。中小機構のF/S事業を利用し、東南アジアへの現地調査を実施。
- 平成26年～ 顧客のニーズを踏まえた営業戦略と、海外特許取得により自社技術の保護に努めて海外展開実施中

【経営者から】

- オススメの支援施策
 - ① JETROの相談窓口
 - ② 中小機構のF/S事業
 - ③ 中小機構のWeb構築支援
 - ④ ものづくり補助金
- 一言



独自の海外営業は、なかなか商談に繋がりにくいですが、中小機構のF/S事業により、東南アジアへ足がかりができ、既に進出している日本企業等の連携によりネットワークが広がってきています。小さな一步の積み重ねが重要と思っています。